

横濱 AO 入試 建築学コース Q&A

AO 入試について、受験生の皆さんからの問い合わせが多い質問への回答集です。

Q1. 第1次選抜はどのような内容ですか。

A1. 第1次選抜は、「造形に関する思考力・表現力の検査」として、空間の的確な把握に基づく理解力、表現力、造形能力について考査します。

Q2. 第1次選抜の過去の問題がほしいのですが。

A2. 問題の配布は行っておりません。一例として過去の出題例を2～3ページに示しますので、参考にしてください。

Q3. 第2次選抜はどのような内容ですか。

A3. 第2次選抜は、面接により「口頭試問による論理的思考力・表現力の検査」を行います。

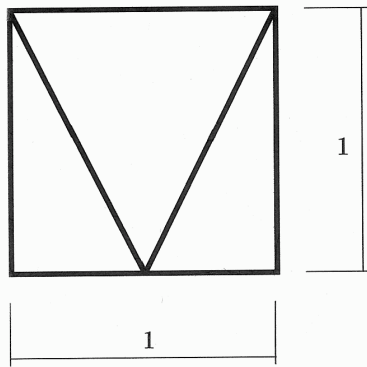
Q4. 面接ではどのようなことを聞かれるのですか。

A4. 面接の具体的な内容に関しては、お答えできません。

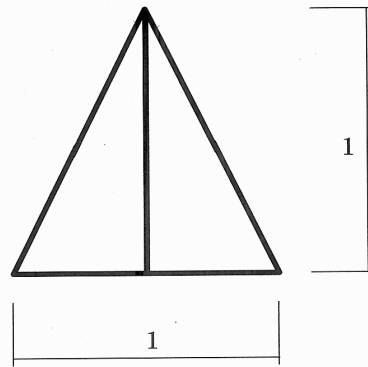
出題例 立体を理解し表現する能力の実技試験

下の図は、ある七面体を真正面、真後ろ、真横から見て描いた図である。このとき、この立体の高さと幅は1とする。この立体について以下の問いに答えよ。解答は解答用紙の所定の枠内に書くこと。

- (1) この立体を真上から見たときの図を描きなさい。
- (2) この立体の展開図を描き、すべての辺の長さを図中に示しなさい。
- (3) この立体の体積を求めなさい。
- (4) この立体を底面からの高さ 0.5 のところで水平に切断してできる二つの立体のうち、下の立体をその様子がよくわかるように描きなさい。なお立体は石膏のように内部が詰まっているものとし、視点や光源は自由に設定してよい。



真正面、真後ろから見て描いた図



真横から見て描いた図

出題例 与えられたテーマに対して造形物を創造する能力の実技試験

与えられた二枚のボードと幅約 3cm のケント紙を用いて、「緊張感のある空間」を表現した造形物を創作しなさい。

ただし、創作にあたり与えられたボードのうち一方を台紙として机の上に置き、幅約 3cm のケント紙を組み合わせた造形物によって他方のボードを約 30cm の平行間隔(下図参照)を保って支え、二枚のボード間に「緊張感のある空間」を表現すること。また、ボードは切り欠いたり穴を開けたりして原形を大きく損ねないこと。

なお、与えられた用紙に、創作主旨を記入(スケッチ併用も可)してから創作にとりかかること。

注意事項

造形物は、試験終了後もその形態を維持できるように創作すること。
道具の使用においては、身体を傷つけないよう十分注意すること。

